



Rotary International District2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：福本良平 ■副会長：植村将史 幹事：高辻良成

発行日 / 2015年5月12日

2014-2015/39

Vol.36

No. 1739

hp:http://naraomiya-rc.jp
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp
 2014-15年度当クラブテーマ

『ロータリアンとしての
誇りをもって』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 北河原 公敬

「ロータリーは心くぱり」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長報告

・先日の家族親睦例会は、お天気にも恵まれて、楽しく過ぎて頂きました。本当に多数のご家族の方へ出席頂きまして有難うございました。特に私自身家族例会で初めてだと思ふんですが、小学生までのお子さんに10人以上お越し頂きまして、本当に若いメンバーがたくさん当クラブに入って頂いたんだな、ということを実感致しました。

・本日臨時理事会がございまして、持ち回りに於いて、(次の事を)承認致しました。

・一つは山本尚永会員が今月末において退会されるということのを了承致しました。

・後で高野次年度幹事から報告がありますが、ネパール地震義捐金募金について承認致しました。

・「ガバナー賞」「長寿寿齢賞」が地区から届いておりますので、ガバナーからお渡し頂きます。

■『長寿寿齢賞』：松岡嘉平治 会員



例会プログラム

第40回5月12日
 通算1739回

1. 開会の点鐘
2. ソング
「君が代」
「それでこそロータリー」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. クラブ討論会
(社会奉仕委員会担当)
卓話 春日山原始林を未来へつなぐ会 会長 遊津隆義様
「地球温暖化の現状から春日山原始林を考える」
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第39回 4月28日
 通算1738回

◎会員数 79名
 ◎出席規定免除者数 1+25名
 ◎出席義務者数 53名
 ◎欠席者 12名
 ◎出席者 58名
 ◎出席率 82.61%

第37回 4月14日
 通算1736回の修正

◎会員数 79名
 ◎出席規定免除者数 1+25名
 ◎出席義務者数 53名
 ◎欠席者 13名
 ◎補填者 6+11名
 ◎出席者 75名
 ◎出席率 97.40%

■「ロータリーデー」の開催と奉仕活動部門『ガバナー賞』：「吉野間伐材再利用プロジェクト」奉仕プロジェクト常任委員会 社会奉仕委員会



委員会報告

親睦活動委員会：中奥委員長

- ・一昨日の家族親睦例会には多数ご参加頂きまして、本当に有難うございます。至らぬところが多々あったかと思いますが、ご容赦頂きたいと思っております。
- ・先日行われました第三回の親睦ゴルフの結果です。4月16日に行いました。三位：河野さん、二位：山口さん、一位は、グロス96・HC23・ネット73という素晴らしいスコアで佐川さんが優勝されました。おめでとうございます。
- ・鷗尾の会のゴルフコンペが4月22日にディアパークG.C.で行われました。こちらは当クラブからは4名の参加でした。先ず、ジュニアの部で西口さんが20位、高野さんが11位、私が4位。シニアの部で潮田さんが10位という結果で、良い所に行くかと思いましたが、7クラブ中6位でした。HCに恵まれませんでした。因みに両日とも晴天でした。
- ・親睦ゴルフは6月末に遠征を予定しておりますので、恐らくその日も晴天になるかと思っておりますので、多数ご参加頂きますようお願い致します。

RID2650：藤井副幹事長

「ロータリーデー」について皆様にお願ひがありまして、ここに立たせて頂いております。まだ詳細等々ご存じない方もいらっしゃるかと思いますが、先ず当クラブの会長経験者の方に例会後この場所でお集まりいただきまして、すみませんが、ちょっと話をさせて頂きたいと思っております。あまり時間も長くかからないと思っておりますので、どうぞお残り下さい。（箸尾さん、中井さん、小池さん、飯田さん、松岡嘉平治さん、有井さん、土谷さん、平野さん、中條さん、楠下さん、北河原ガバナー、高木さん、楠木さん、成田さん、佐川さん、富川さん、矢追さん、井上さん、楠原さん、小西さん、福本さん）ちょっとご協力頂きたいこともありまして、ご説明もさせて頂きながら、ご協力をお願いしないといけないことも多々ありますので、お残り頂きますようお願い致します。

高野副幹事

- ・5月2日、もうご出席頂く方には案内が行っていると思いますが、京都で地区研修・協議会があります。京都劇場で10時受付開始、10：30開会ということで、場所が分からないという方の為に近鉄京都駅の改札口に10：00に私、待っておりますので、場所分からないという方は来て頂いて、もしくは直接行くという方は行って頂いて結構です。
- ・本日状差しに入れておりますが、5月23日委員長会議をさせて頂きます。委員会方針をご記入頂きたいと思っております。5月12日締切でお願い致します。
- ・概況報告書に載せる写真撮影を5月12日19日両日に行いまして、例会前に行いますので、写真を撮って頂く方はそのご用意をして頂いて、撮って頂いたらと思っております。

幹事報告

- ・次週5月5日は祝日の為、例会はございません。次の例会は5月12日になりますので、お越しください。
- ・先般理事会でも決まりましたが、5月からクールビズになります。ネクタイの着用はして頂かなくても構いません。

米山記念奨学会功労者表彰

- ★120万円以上達成（第12回米山功労者メジャードナー）
 - ・多田 廣 君
- ★90万円以上達成（第9回米山功労者マルチプル）
 - ・飯田二昭 君
- ★80万円以上達成（第8回米山功労者マルチプル）
 - ・富川 悟 君
- ★70万円以上達成（第7回米山功労者マルチプル）
 - ・小林一士 君
- ★60万円以上達成（第6回米山功労者マルチプル）
 - ・植村将史 君
 - ・小西敏文 君
 - ・山本直明 君
- ★50万円以上達成（第5回米山功労者マルチプル）
 - ・箸尾文雄 君
 - ・福本良平 君
- ★40万円以上達成（第4回米山功労者マルチプル）
 - ・潮田悦男 君
 - ・鈴木浩之 君
 - ・渡辺英孝 君
- ★20万円以上達成（第2回米山功労者マルチプル）
 - ・武中洋勝 君
 - ・平方貴之 君
- ★10万円以上達成（第1回米山功労者）
 - ・門脇伸幸 君
 - ・辻本和弘 君
 - ・森山斗福 君
 - ・弓場裕史 君



退会式

高辻幹事

嬉しい事の報告の次ですが残念な報告になります。山本尚永会員から退会届が出ておりまして、皆さんから引き留めて頂きましたが、本人の意思も固いということで退会ということになりました。

<退会会員挨拶>

山本 尚永 君

この度、私の勝手な意思で退会させて頂く事にさせて頂きました。ロータリーの奉仕活動が嫌になったという訳ではございませんが、ここ1~2年例会も休みがちになり、忙しいのと、会社の中で新たにやっていきたい事業がございまして、私は大変不器用な所が有りまして、なかなかこれをやりながら出来ないなと思ひまして、職業奉仕と言う事を拡大解釈して邁進して行きたいと思っております。皆様方には大変お世話になり、伝統のある奈良大宮ロータリークラブに11年半在籍させて頂きました。誇りに思っております。いままで本当に皆さんにお世話になりました。有難うございました。皆様に感謝しつつ、退会させて頂きます。有難うございました。



ロータリー語録

ロータリーは「ハーツ・ツー・ハート、ピープル・ツー・ピープル」

(昭和55年10月17日、国際ロータリー創立75周年記念座談会
千 宗室PG)

一般財団法人南都経済研究所 理事長 田村健吉 様
「最近の金融・経済情勢について」



皆さんこんばんわ。ちょうど一年前もお招きをいただき、テーマは同じなのですが、今年はその第二弾ということでお聞きいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

お手元に資料を配布させていただいておりますが、本日は最近の景況がどうなのかという点、それから少し先行きどうなのかという点についてお話しさせていただきたいと思っております。まず、直近の景況です。景況のお話をさせていただく際には、直近の数字をもってお話しさせていただくのですが、GDPのデータは1月～3月が未発表となっており、日銀の地域経済報告を踏まえ見ていきたいと思います。これを見ると概ね直近の状態ですと緩やかに回復しているということです。地域別にみると東海、北陸、近畿がいいということです。ところが、県内の景況を説明させていただきますと、まだまだ悪いという状況です。状況が悪いという企業のほうが良いという企業よりも多いという状況です。それも10～12月に比べ1～3月は若干増えました。4月～6月は若干改善しているという状況ですが、やはり悪いという企業のほうが多いです。これはやはり県下の企業様はどちらかというと円安のデメリットの影響を受ける業種が多いということがあるかと思っております。県下のある調査によりますと円安のデメリットを受ける企業は6割強あるということで全国的にも中小企業ですと4割から5割ぐらい影響を受けるというアンケート調査もありますが奈良においては6割ぐらいあるようだという事です。それと、原材料が高くなっているにもかかわらず販売価格に転嫁できないということで経常利益がなかなか上がっていかないということが全体的な実態ということかなと感じております。ただし業種によってばらつきがあります。先ほど東海、北陸、近畿がいいと申し上げましたが、東海は自動車部品関係、二輪部品関係、アメリカ中心に高水準で生産が伸びているという結果です。北陸は電子部品、スマホの需要が旺盛であるということです。近畿はスマホの電子部品と機械関係、生産機械、産業機械は円安メリット受けています。また工作機械はここにきて内外の設備投資が少し上向いてきたということでこれらの反映で業績が伸びているということです。県下もこれらの業種の方のお話を聞いていると忙しいということです。個人消費はどうかということで直近のスーパーマーケット協会が発表している売り上げの動向を見てもマイナスになっています。衣料関係の売り上げが伸びていない、一方では食品スーパーは横ばいということで聞くとともに節約志向で外食を控えるということもはたらいているのかなということです。観光については好調で、県下も訪日の外国人の方が増えています。去年は66万人、その前は45万人ですのでだいたい1.5倍ぐらい伸びているということです。京都も大阪もホテルの空室率が減少していて満室状態だということです。街を歩いても欧米人、外国人も多く閑空も多く外国人を受け入れており、奈良にとってもメリットを生かしていけるのではと思います。

次に金融政策ですが、お配りした資料に書いていますが「薬はしっかり最後まで飲みきる必要がある」とあります。これは日銀の総裁の昨年11月5日の発言を転記させていただいたものです。私はその時の講演会には参加していませんでしたが、参加されていた方に聞いてみると「かなり言葉をかみしめ力強くおっしゃっていたのでぞっとした」と言っていました。私はその前に総裁の話を聞かせていただいた際にも同様のことを言われていました。デフレを金融政策で脱却するという事は皆さんの気持ちをインフレの気持ち、インフレ期待にもっていかなければならない、したがってブレない気持ちをしっかりと伝える必要があるということです。2013年4月4日に大胆な金融緩和をしておっしゃって円安になりました。昨年10月末にこれはサプライズだったのですが、第二弾の金融緩和をいたしました。この金融緩和の5日後にこの発言をしたわけですね。「まだまだやる」ということです。金融政策の弊害についてはこれから出てくると思いますし実際反対されている学者の方もいらっしゃいますが、その点も考えて発言をしているということです。ですので、休み明けの4月30日に日銀の展望レポートが出て、ひょっとしたら何かということもあるのですが、私としては秋ぐらいまではという感じはしています。なぜかということですが、来年夏に参議院選挙があります。また、2017年4月に消費税の再増税があります。去年の末に消費税の再増税を見送りました。私は正しい判断だったと思います。消費税が3%あがり、賃金がそこまで伸びない、節約志向がずっと続いている。自動車も住宅もそんなに売れていない。ということで平成26年度の成長率はマイナスになりました。正確なデータはまだ出ていないのですが、政府日銀は-0.5%、市場関係者は-1%と聞いています。今年日銀も2.1%、政府は1.5%、市場関係者は1.7%ぐらいとみています。今度の増税の再延期は日本の国債の信用が著しく揺らいでしまうことになりまますので、これはやらざるを得ないとなると思います。となると、しっかりとそれまでに景気循環をしっかりとやらなければならないというパワーがはたらきます。政府、与党は参議院選挙の際に一番いい状態にしておきたいというパワーがはたらきます。従って、秋ぐらいにもう一段あるのかなという風に思います。皆さんご承知の通り日銀は2013年4月4日に消費者物価を2年で2%上昇させますと宣言しま

したが、現状では0近傍となっています。原油価格の下落が大きな要因です。これは誰も予想できなかったもので、2%にこだわらなくともという声もあるのですが、政府日銀でできるだけ早く消費者物価を2%アップするとコミットしており、日銀が勝手に取り下げるとは言いにくいというのが実情のようです。

日銀の見解では、今年の半ばには2%の方向になると言っています。資料4が消費者物価の状況です。0近傍になっています。参考資料9は需給ギャップの状況です。今大体0近傍となっています。リーマンショック以降回復しているように見えますが、実は需要が増えたのではなく日本の供給力の低下によるものです。資料10が潜在成長率を表したものです。日本が本来どれぐらいの生産力を持っているかを表したもので、中身は資本ストック、つまり建物や機械などの設備、それから労働力、またTFPとありますが、生産性のことです。この3つがかみ合って潜在成長率を算出するわけですが、労働人口が減っており、就業者数、労働時間はマイナス、設備投資もほとんどしていないということではほぼ0、あとは生産性だけですがこれも0.7とかそのあたりで生産力がずっと落ちてきているわけです。需給ギャップが改善しているということですが、言葉を変えると日本の生産力は低下しているということ。これではいけないということで、デフレを脱却し、設備投資をし、生産活動を上げ、賃金も上げてということをやっていることなんです。中小企業の皆様にお話を聞いておりますとなかなか賃金を上げられる状態ではないとおっしゃいますが、雇用者所得のグラフを見てみると、少し上がってきています。こういったことも反映し、先ほどの成長率水準が見立てられ、消費者物価も上がっていくだろうとうこととであります。為替についてどうなのかということで、資料7に為替レートの動向を示しています。2013年の円安が先ほどの金融緩和によるもの、また2014年の10月の金融緩和でさらに円安になりました。今年の予想ですが、120円ぐらいで推移するのではないかと思います。昨年の急激な円安はある程度先を織り込んだものという感じもしております。為替を左右するのは実需と金利差です。貿易収支がずっと赤字でした。ここにきて貿易収支は改善してきています。実需は改善してきているということです。金利差はというとアメリカの金利があげられる状況にないということがあります。それと120円ぐらいですとアメリカの企業も影響を受けてきています。今度の決算で利益が減少してきています。そうするとドル高の是正という意声も聞こえてきそうですが、今のところオフィシャルに声は聞こえてきていません。というのは、せっかく日本が景気回復しているのに、これを冷やすようなことになれば結局アメリカの経済に影響するということ、それとアメリカの国債を中国を少し売ってきている、したがってドル高にしておかないと国債が消化できないということもあるのかなと思います。ですのでこれ以上円安になるとアメリカ政府もブレーキをかけるかもしれません、このあたりが居所のいいところかなということではないかということです。アメリカの景気ですが、昨年末までは順調でした。しかし為替の影響に加え寒波の影響もあり少し低迷しています。アメリカの金利がいつあがるのかについては市場関係者の最大の関心事でありましたが、私の推測では秋以降かなという感じがしています。アメリカの中央銀行が気にしているのは物価の安定というものもあるのですが、雇用です。雇用情勢はどうなのかということなのですが、輸出の影響を受けメカナなどは下がっており、サービス業が上がっています。サービス業はパートさんの方が多く賃金があまり伸びていない。このあたりを気にしています。前回アメリカが金利を上げたときは対前年の賃金の伸び率が高く出て、それを受け金利を上げました。今は2014年の初めごろは2.4%ぐらいだったのが最近1.7%ぐらいに下がっている。またアメリカの金利は下がっています。資料6を見ていただきたいのですが、これは長期金利の折れ線グラフです。ドイツなどは10年物で0.16%、8年物まではマイナス金利となっています。これはECBが金融緩和政策を打ち出したことによります。こうなると機関投資家は高い金利の国債を買うことになり、米国に資金が集まることとなります。結果金利は上がりにくいということになっています。これは株にもいえることでヨーロッパの資金が日本にも向いています。ということで株価についても、先ほど申し上げた来年再来年のスケジュール、金融政策の状況等勘案すると、堅調に推移するのかなという風に見ております。

最後に原油ですが、結論から申し上げますと50ドルから60ドルで推移するのではとみております。供給は潤沢にあります。大体年率2%ぐらいの供給ができる状態です。一方で需要は1%ぐらいで、価格が一気に下がったのでシェールガスが採算割れの状況、今後生産調整の影響が出てきますので60ドルぐらいまではいくかなと思いますが、価格が上がればシェールガスも復活しますので、以前のように100ドルとかは殆ど可能性としてはないのかなと思っております。シェールガスですが、なぜアメリカなのかと言うのがありますが、シェール層は世界どこでもあるのですが、アメリカが採取しやすい地質というのがあります。またパイプラインが張り巡らされているというところ、さらに、採掘事業者は中小企業が多く借金して投資をされている方が多くみられ、安くても生産して売らないと返済できないという事情もあるようです。そういう点を踏まえ、オイル関係については50ドルから60ドルあたりで落ち着くのではとみております。以上です。ご清聴どうもありがとうございました。



例会変更のお知らせ

5月

■あすかロータリークラブ■

・5月21日（木）・・・春季家族例会の為、日時・場所変更。
 日時：5月21日（木）12：00より
 場所：THE SODOH HIGASHIYAMA KYOTO（京都市東山区）
 ※尚、定款第6条第1節Cによりビジター受付は行いません。

6月

■やまとまほろばロータリークラブ■

・6月4日（木）・・・時間変更
 時間：18：00～
 ※ビジター受付：6月4日（木）12：00-12：30例会場（駅前グリーンビル3階 大和信用金庫駅前別館）にて行います。

☑☑☑☑箱

本日計 25,000円 累計 2,559,600円

松岡弘樹 君
 小西敏文 君
 中奥雅巳 君
 山本直明 君
 有井邦夫 君
 中村信清 君
 植倉一正 君
 森山斗福 君

田村理事長 本日の卓話よろしくお願いたします。
 田村理事長 本日は卓話有難うございます。
 日曜日の家族例会ありがとうございました。
 先日の家族例親睦例会欠席申し訳ありませんでした。
 家族親睦会欠席のお詫に！ 楽しい一時残念！
 皆さん連休にはお体に気を付けて頑張ってください。又一昨日は有難うございました。
 ニコニコ協力
 ニコニコ協力

次回の例会

2015年5月19日(火)
 卓話 奈良県教育振興会 会長 吉井 弘侑 様
 演題 「様々な課題のなかで教育は」